

## 平成26年1月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年3月20日

上場会社名 株式会社 光彩工藝

上場取引所 東

コード番号 7878 URL <http://www.kosaikogei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 深沢 栄二

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理部 部長 (氏名) 吉田 貴

TEL 0551-28-4181

定時株主総会開催予定日 平成26年4月24日 配当支払開始予定日 平成26年4月25日

有価証券報告書提出予定日 平成26年4月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年1月期の連結業績(平成25年2月1日～平成26年1月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年1月期	2,666	14.9	4	—	13	—	7	△14.2
25年1月期	2,320	—	△5	—	△1	—	8	—

(注) 包括利益 26年1月期 11百万円 (△4.6%) 25年1月期 12百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
26年1月期	2.01	—	0.3	0.4	0.2
25年1月期	2.34	—	0.6	△0.1	△0.2

(参考) 持分法投資損益 26年1月期 ー百万円 25年1月期 ー百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年1月期	1,975	1,426	72.2	380.78
25年1月期	1,919	1,424	74.2	380.14

(参考) 自己資本 26年1月期 1,426百万円 25年1月期 1,424百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
26年1月期	△45	△33	49	260
25年1月期	△30	△75	△34	288

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
25年1月期	—	0.00	—	2.50	2.50	9	106.7	0.7
26年1月期	—	0.00	—	3.50	3.50	13	174.1	0.5
27年1月期(予想)	—	0.00	—	4.00	4.00		23.1	

### 3. 平成27年1月期の連結業績予想(平成26年2月1日～平成27年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,300	3.3	20	385.3	20	192.6	13	240.2	3.47
通期	2,850	6.9	76	—	76	451.8	65	762.8	17.35

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
②①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 有  
④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P.15「(5)連結財務諸表に関する注記事項」3.会計処理基準に関する事項(6)会計方針の変更等(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年1月期	3,960,000 株	25年1月期	3,960,000 株
② 期末自己株式数	26年1月期	213,226 株	25年1月期	212,391 株
③ 期中平均株式数	26年1月期	3,746,990 株	25年1月期	3,747,855 株

(参考)個別業績の概要

平成26年1月期の個別業績(平成25年2月1日～平成26年1月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年1月期	2,672	15.2	48	80.8	47	80.6	40	11.3
25年1月期	2,319	△10.0	26	△27.3	26	△26.3	36	17.4

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後1株当たり当期純利益	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年1月期	10.89	—	—	—
25年1月期	9.79	—	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
26年1月期	2,030	1,483	1,483	1,483	73.1	395.97	395.97	
25年1月期	1,952	1,449	1,449	1,449	74.3	386.91	386.91	

(参考) 自己資本 26年1月期 1,483百万円 25年1月期 1,449百万円

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.本資料に記載しております業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は業況の変化により、予想数値と異なる可能性があります。上記予想に関する事項は、添付資料2ページ「経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績・財政状態に関する分析 .....	2
(1) 経営成績に関する分析 .....	2
(2) 財政状態に関する分析 .....	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
(4) 事業等のリスク .....	4
2. 企業集団の状況 .....	5
3. 経営方針 .....	6
(1) 会社の経営の基本方針 .....	6
(2) 目標とする経営指標 .....	6
(3) 中長期的な会社の経営戦略 .....	6
(4) 会社の対処すべき課題 .....	6
(5) その他、会社の経営上重要な事項 .....	6
4. 連結財務諸表 .....	7
(1) 連結貸借対照表 .....	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	9
連結損益計算書 .....	9
連結包括利益計算書 .....	10
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項) .....	14
(セグメント情報等) .....	15
(1株当たり情報) .....	17
(重要な後発事象) .....	17
5. 個別財務諸表 .....	18
(1) 貸借対照表 .....	18
(2) 損益計算書 .....	21
(3) 株主資本等変動計算書 .....	22

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

当期におけるわが国経済は、現政権による経済政策のもと、円安・株高の傾向が継続しており、緩やかな景気回復の兆しが見られました。海外においては、米国の景気回復基調は継続しているものの、新興国では政情不安が見られるなど、わが国を取り巻く経営環境は依然として不透明なものとなっております。

宝飾業界におきましても、一部では、国内経済の緩やかな回復を受け個人消費の持ち直しの兆しが見られたものの、消費税増税後の影響が懸念されるなど、引き続き厳しい経営環境が予測されます。

このような経済情勢のもと、当社は、ジュエリー事業での販路開拓、および、ジュエリーパーツ事業において国内・海外ともに堅調に推移したことにより、単体決算では352百万円の増収となり、低価法評価損の影響が残るものの、営業利益は48百万円、経常利益は47百万円と、共に増益となりました。連結決算におきましても、ベトナム子会社への投資費用の先行や円安によるコスト負担増加などの影響を受けたものの、営業利益、経常利益ともに増益となり黒字を確保いたしました。連結業績予測値には至りませんでした。

以上により、当連結会計年度の当社グループの業績は、売上高2,666百万円（前年同期比14.9%増）、営業利益4百万円（前年同期は営業損失5百万円）、経常利益13百万円（前年同期は経常損失1百万円）、当期純利益7百万円（前年同期比14.2%減）となりました。

(次期の見通し)

今後の国内経済の状況は、現政権の経済政策による景気回復の本格化が期待される一方で、消費税増税による消費マインドの冷え込みが懸念されるなど、先行き不透明な状況が続くものと予想されます。

当社を取り巻く経営環境についても、消費税増税後の消費に与える影響が懸念されますが、ジュエリー事業は、引き続き販路開拓を推進し、ジュエリーパーツ事業では、更なる生産性向上により収益性を高め、また、ベトナム子会社における生産体制を確立させ、一層の業績向上に努めてまいります。

平成27年1月期の見通しにつきましては、売上高2,850百万円、経常利益76百万円、当期純利益65百万円を見込んでおります。

(販売実績)

品目別		第47期 (自 平成25年2月1日 至 平成26年1月31日)	前期比 (%)	
製品	ジュエリー	メンズ (千円)	5,729	129.7
		リング (千円)	641,880	105.7
		コイン枠、ペンダント (千円)	93,492	93.7
		その他 (千円)	157,617	227.9
	計 (千円)		898,720	115.1
	ジュエリー パーツ	スクルーイヤリング (千円)	204,178	92.2
		クリップイヤリング (千円)	471,002	98.8
		ピアス (千円)	529,828	134.9
		その他 (千円)	507,087	126.9
	計 (千円)		1,712,096	114.9
小計 (千円)		2,610,816	114.9	
商品 (千円)		55,330	109.4	
合計 (千円)		2,666,146	114.8	

(2) 財政状態に関する分析

①財政状態の分析

1) 流動資産

当期末における流動資産の残高は、1,498百万円（前年同期比47百万円増）となりました。主な内訳は現金及び預金431百万円、仕掛品397百万円、売掛金356百万円等であります。

2) 固定資産

当期末における固定資産の残高は、469百万円（前年同期比12百万円増）となりました。主な内訳は機械装置他の有形固定資産が325百万円、保険積立金68百万円、投資有価証券29百万円等であります。

3) 流動負債

当期末における流動負債の残高は、457百万円（前年同期比89百万円増）となりました。主な内訳は短期借入金320百万円、1年内返済予定の長期借入金30百万円等であります。

4) 固定負債

当期末における固定負債の残高は、90百万円（前年同期比36百万円減）となりました。主な内訳は長期借入金40百万円等であります。

5) 純資産

当期末における純資産の合計は、1,426百万円（前年同期比2百万円増）となりました。主な内訳は資本金602百万円、資本剰余金509百万円等であります。

②キャッシュ・フローの分析

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末残高に対して28百万円減少し、260百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は45百万円（前年同期比15百万円資金減）となりました。これは主にたな卸資産の増加および売上債権の増加によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は33百万円（前年同期比42百万円資金増）となりました。これは主に定期預金の預入によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は49百万円（前年同期比84百万円資金増）となりました。これは主に短期借入金の借入によるものです。

なおキャッシュ・フロー指標については次の通りであります。

	平成25年1月期	平成26年1月期
自己資本比率 (%)	74.2	72.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	31.4	35.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

- (注) 1. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式（自己株式控除後）により算出しております。
2. キャッシュ・フローは、キャッシュ・フロー計算書の営業キャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。
3. 平成25年1月期および平成26年1月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率およびインタレスト・カバレッジ・レシオは、営業キャッシュ・フローがマイナスであったため記載しておりません。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

株主に対する利益還元を、重要な経営課題の一つと認識しております。日々変動する経営環境に耐え得る企業体質づくりを進め、収益拡大に努めるとともに、安定した配当の継続を、業績に応じて行うことを基本方針としております。

平成26年1月期につきましては、平成25年3月19日に発表いたしました通り、1株につき3.5円の配当を、また、平成27年1月期につきましては、現時点では1株当たり4.0円の配当を予定させていただいております。

(4) 事業等のリスク

当社の事業展開に際し、リスク要因になる可能性があると考えられる主要な事項を記載しております。当社ではリスクの発生防止に努め、発生した場合の対応について努力いたします。また事業上のリスクとしては想定していない事項であっても、投資者の投資判断上、重要であると考えられる事項については積極的に開示する方針であります。尚、文中における将来に関する事項は、当連結会計年度末(平成26年1月31日)現在において当社が判断したものであります。

①不良債権発生防止管理体制

当社の事業はジュエリー受注生産及びジュエリーパーツ生産を主としており、販売先の倒産などによる不良債権の発生防止について、取引先毎に与信限度額を設けるなど管理体制の強化に努めておりますが、万一、不良債権が発生した場合は当社の業績に影響を及ぼす場合があります。

②生産体制

当社のジュエリー受注事業はOEM生産を主としており、顧客企業への売上は、その顧客企業の業績や当社が管理できない要因により大きな影響を受けます。また当社は製造コスト削減等による価格競争強化に努めておりますが、顧客の要求に応じるための販売価格引き下げは当社の利益率を低下させる可能性があります。また、顧客企業の業績不振、契約の予期しない打ち切り、顧客企業の調達方針の変化等は当社の業績に影響を及ぼす可能性があります。

③品質管理体制

当社は、徹底した品質管理に努めておりますが、特異な要因による不良発生の可能性は完全には否定できません。このことにかかる製品回収責任等が生じた場合、当社の業績に影響を及ぼす可能性があります。

④知的財産権

当社は、取引先等との秘密保持契約など知的財産権の確保に努めておりますが、他社から当該権利を侵害される可能性は否定できず、この場合、係争事件に発展することも含め、当社の業績に影響を及ぼす可能性があります。

⑤地金価格の変動

当社は、主要な原材料である金、プラチナ等の地金について、安定的な購買に努めておりますが、急激な地金相場の変動などにより売上総利益率などに影響を受ける可能性があります。

⑥人材の確保及び育成

当社は、優れた人材の確保及び育成を重要な課題とし、積極的な採用活動と社員研修・教育を実施しております。しかし、これらの施策が十分に効果を発揮しない場合、当社の経営成績に悪影響を及ぼす可能性があります。

⑦財務制限条項

当社の借入金の一部については、純資産と営業利益および当期純利益に関する財務制限条項が付されております。業績の悪化等により同条項に抵触した場合、基準金利、利幅の見直し及び期限の利益の喪失について、金融機関から協議を求められる可能性があります。

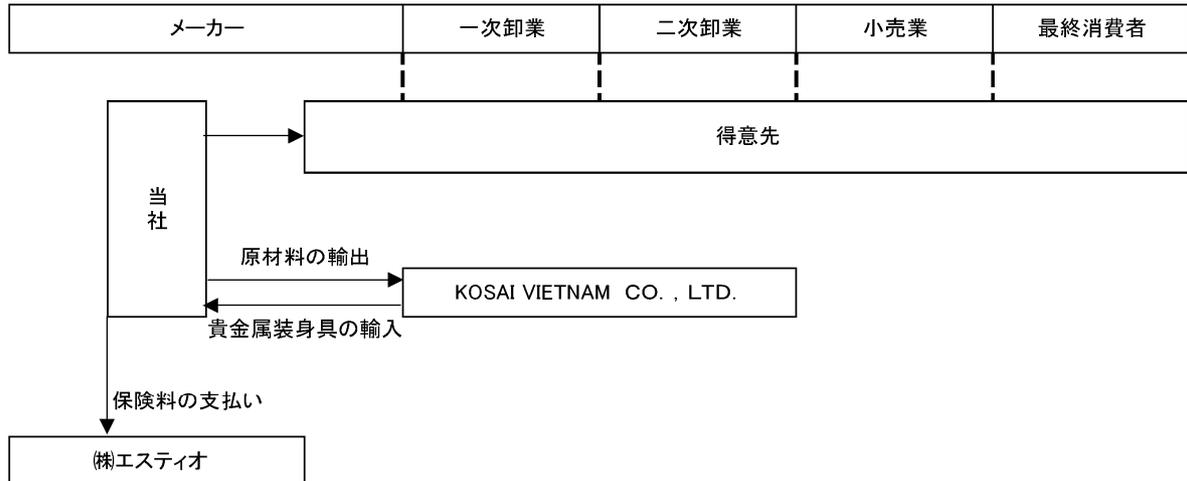
2. 企業集団の状況

当社グループ（当社及び当社の関係会社）は、当社（株式会社光彩工芸）及び親会社1社、連結子会社1社により構成されており、宝飾品の製造加工販売及び損害保険・生命保険代理業を主たる事業としております。

当社及び親会社の当該事業にかかる位置付けは、次のとおりであります。

- (1) 当社は、金・プラチナ・宝石等を主要な原材料とした、貴金属装身具の製造加工販売を主たる事業とし、全方位の得意先を対象として製品・商品の提供をしております。
- (2) 連結子会社1社（KOSAI VIETNAM CO., LTD.）は、貴金属装身具の製造加工を行っております。
- (3) 親会社1社（株式会社エステオ）は、損害保険・生命保険代理業を主たる事業としております。

なお、当社は「ジュエリー事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。以上のことについて図示すると次のとおりであります。



### 3. 経営方針

#### (1) 会社の経営の基本方針

M i s s i o n

“Q u a l i t y × Q u a l i a ”

最高の品質 (Q u a l i t y) により、顧客に安心と信頼を、  
豊穡な質感 (Q u a l i a) により、所有者に歓びと感動を、贈ります

I d e n t i t y

私たちは“ストーリージュエラー”です。  
お客様の大切な物語を、ひとつひとつ紡ぎとり、  
ジュエリーを通じて結晶化します。

#### (2) 目標とする経営指標

株主価値重視と効率的経営の観点から、自己資本当期純利益率、総資産経常利益率の向上に努めております。また、特に営業活動によるキャッシュ・フローを意識し、健全な経営状態を継続してまいります。

#### (3) 中長期的な会社の経営戦略

当社では、経済のグローバル化がより進行し、企業の社会的責任が重視される現代、国境を越えて顧客の満足度を高め、豊穡な質感・情感を伝えることのできる製品創りを進めると共に、内部統制体制を向上し、社会的信用度をより高めていくことに注力してまいります。

また、生産性向上などへの取り組みを継続し、社員の主体性、リーダーシップなど行動基準の明確化と意識改革を行い、着実に成長を続けてまいります。

#### (4) 会社の対処すべき課題

会社のミッション、アイデンティティに基づき、デフレ環境にあってもお客様に満足していただける、時代に合致した物づくりを行い、あらゆる選択肢を増やすなど生産技術の幅を広げ、既存の枠組みにとらわれない成長分野を開拓していくことが、今後も継続的に取り組むべき経営課題だと考えております。

#### (5) その他、会社の経営上重要な事項

該当事項はありません。

4. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年1月31日)	当連結会計年度 (平成26年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	441,204	431,194
受取手形及び売掛金	354,596	387,127
たな卸資産	650,293	671,872
その他	5,074	8,293
貸倒引当金	△348	△393
流動資産合計	1,450,820	1,498,094
固定資産		
有形固定資産		
建物	772,751	777,164
減価償却累計額	△655,007	△665,570
建物(純額)	117,744	111,594
構築物	35,811	35,811
減価償却累計額	△26,757	△28,371
構築物(純額)	9,054	7,440
機械及び装置	433,206	442,511
減価償却累計額	△378,472	△393,918
機械及び装置(純額)	54,733	48,592
工具、器具及び備品	258,461	263,225
減価償却累計額	△247,928	△252,301
工具、器具及び備品(純額)	10,533	10,923
土地	143,598	143,598
リース資産	5,064	5,064
減価償却累計額	△620	△1,612
リース資産(純額)	4,443	3,451
建設仮勘定	5,806	355
有形固定資産合計	345,914	325,956
無形固定資産		
ソフトウェア	1,497	944
電話加入権	1,723	1,723
その他	262	-
無形固定資産合計	3,483	2,667
投資その他の資産		
投資有価証券	25,948	29,812
その他	82,790	112,010
貸倒引当金	△1,056	△1,004
投資その他の資産合計	107,682	140,817
固定資産合計	457,080	469,442

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年1月31日)	当連結会計年度 (平成26年1月31日)
<b>繰延資産</b>		
開業費	11,752	7,573
繰延資産合計	11,752	7,573
資産合計	1,919,652	1,975,110
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	38,613	31,958
短期借入金	230,000	320,000
1年内返済予定の長期借入金	30,024	30,024
その他	69,363	75,596
流動負債合計	368,001	457,579
固定負債		
長期借入金	70,742	40,718
退職給付引当金	29,380	21,270
役員退職慰労引当金	21,475	23,175
その他	5,426	5,651
固定負債合計	127,023	90,814
負債合計	495,024	548,394
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	602,150	602,150
資本剰余金	509,290	509,290
利益剰余金	338,310	336,474
自己株式	△29,987	△30,124
株主資本合計	1,419,763	1,417,790
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,335	4,661
為替換算調整勘定	2,529	4,264
その他の包括利益累計額合計	4,865	8,925
純資産合計	1,424,628	1,426,715
負債純資産合計	1,919,652	1,975,110

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年2月1日 至 平成25年1月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年2月1日 至 平成26年1月31日)
売上高	2,320,925	2,666,146
売上原価	1,970,408	2,299,030
売上総利益	350,516	367,115
販売費及び一般管理費	355,992	362,388
営業利益又は営業損失(△)	△5,476	4,727
営業外収益		
受取配当金	676	693
受取地代家賃	1,822	1,800
為替差益	—	9,059
雑収入	5,144	1,073
その他	74	51
営業外収益合計	7,719	12,677
営業外費用		
支払利息	3,353	3,445
雑損失	320	136
営業外費用合計	3,674	3,582
経常利益又は経常損失(△)	△1,431	13,823
特別利益		
取用補償金	15,815	—
特別利益合計	15,815	—
特別損失		
固定資産除却損	233	—
特別損失合計	233	—
税金等調整前当期純利益	14,150	13,823
法人税、住民税及び事業税	5,366	6,567
法人税等調整額	—	△277
法人税等合計	5,366	6,289
少数株主損益調整前当期純利益	8,783	7,533
当期純利益	8,783	7,533

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年2月1日 至 平成25年1月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年2月1日 至 平成26年1月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	8,783	7,533
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	835	2,326
為替換算調整勘定	2,529	1,734
その他の包括利益合計	3,365	4,060
包括利益	12,149	11,594
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	12,149	11,594

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 平成24年2月1日 至 平成25年1月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	602,150	509,290	338,896	△29,942	1,420,393
当期変動額					
剰余金の配当			△9,369		△9,369
当期純利益			8,783		8,783
自己株式の取得				△44	△44
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計			△586	△44	△630
当期末残高	602,150	509,290	338,310	△29,987	1,419,763

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,499	—	1,499	1,421,892
当期変動額				
剰余金の配当				△9,369
当期純利益				8,783
自己株式の取得				△44
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	835	2,529	3,365	3,365
当期変動額合計	835	2,529	3,365	2,735
当期末残高	2,335	2,529	4,865	1,424,628

当連結会計年度(自 平成25年2月1日 至 平成26年1月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	602,150	509,290	338,310	△29,987	1,419,763
当期変動額					
剰余金の配当			△9,369		△9,369
当期純利益			7,533		7,533
自己株式の取得				△137	△137
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計			△1,835	△137	△1,972
当期末残高	602,150	509,290	336,474	△30,124	1,417,790

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,335	2,529	4,865	1,424,628
当期変動額				
剰余金の配当				△9,369
当期純利益				7,533
自己株式の取得				△137
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,326	1,734	4,060	4,060
当期変動額合計	2,326	1,734	4,060	2,087
当期末残高	4,661	4,264	8,925	1,426,715

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年2月1日 至 平成25年1月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年2月1日 至 平成26年1月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	14,150	13,823
減価償却費	35,101	37,195
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	1,540	△8,110
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△950	1,700
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△6,092	△6
受取利息及び受取配当金	△728	△693
固定資産除却損	233	-
支払利息	3,353	3,445
為替差損益 (△は益)	235	-
売上債権の増減額 (△は増加)	45,587	△32,081
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△97,137	△19,008
仕入債務の増減額 (△は減少)	7,995	△6,754
未払債務の増減額 (△は減少)	△24,501	98
未払又は未収消費税等の増減額	5,654	△82
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	129	51
その他	△8,783	△26,650
小計	△24,212	△37,073
利息及び配当金の受取額	731	676
利息の支払額	△3,311	△3,444
法人税等の支払額	△3,542	△6,069
営業活動によるキャッシュ・フロー	△30,335	△45,911
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△18,040	△18,035
有形固定資産の取得による支出	△51,646	△7,679
収用補償金の受取額	4,745	-
その他	△10,885	△7,424
投資活動によるキャッシュ・フロー	△75,826	△33,140
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	-	90,000
長期借入金の返済による支出	△30,024	△30,024
自己株式の取得による支出	△44	△137
配当金の支払額	△9,369	△9,369
その他	4,696	△1,063
財務活動によるキャッシュ・フロー	△34,740	49,406
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,111	1,600
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△137,791	△28,045
現金及び現金同等物の期首残高	397,440	288,947
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	29,297	-
現金及び現金同等物の期末残高	288,947	260,901

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社の数

1社

(2) 連結子会社の名称

KOSAI VIETNAM CO., LTD.

2. 連結子会社の事業年度等に関する事項

当社の連結子会社であるKOSAI VIETNAM CO., LTD.の決算日は12月31日であります。連結財務諸表の作成にあたっては、決算日現在(平成25年12月31日)の財務諸表を使用しております。

ただし、平成26年1月1日から連結決算日(平成26年1月31日)までの期間に発生した重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

3. 会計処理基準に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

①有価証券

その他有価証券

時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法によっております。なお、評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法によっております。

時価のないもの

移動平均法による原価法によっております。

②たな卸資産

評価基準は原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)によっております。

商品 移動平均法

製品 総平均法

原材料 地金 総平均法

その他 移動平均法

仕掛品 総平均法

貯蔵品 最終仕入原価法

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

①有形固定資産(リース資産を除く)

定率法(但し、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については、定額法)を採用しております。

在外連結子会社は、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物 8~38年

構築物 10~40年

機械及び装置 9~11年

工具、器具及び備品

2~20年

②無形固定資産（リース資産を除く）

定額法（但し、ソフトウェア（自社使用）につきましては、社内における見込利用可能期間（5年）に基づく定額法）を採用しております。

③リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

④長期前払費用 均等額償却

(3) 重要な引当金の計上基準

①貸倒引当金

債権の貸倒れに備えるため、一般債権につきましては貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権につきましては個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

②退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、自己都合による退職金期末要支給額を計上しております。

③役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、役員退職慰労金規程に基づく期末要支給額を計上しております。

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

連結キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

(5) その他連結財務諸表作成のための重要な事項

消費税等の会計処理方法

税抜方式を採用しております。

(6) 会計方針の変更等

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年2月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による損益への影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社の事業単位のうち分離した財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主にリング・ペンダント等のジュエリーアクセサリー工程を取り扱うジュエリー事業部と、イヤリングパーツ・クラスプ等の半製品工程を取り扱うジュエリーパーツ事業部の2つの事業セグメントから構成されております。

しかし、当社グループの事業セグメントはいずれも貴金属製品として、その経済的特長、製品の製造及び販売方法、対象とする市場及び顧客等は概ね類似するため、これらを集約し「ジュエリー事業」を単一の報告セグメントとしております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 平成24年2月1日 至 平成25年1月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

「ジュエリー事業」において、ジュエリーアクセサリーやイヤリングパーツ等の半製品を製造・販売しております。当社グループは、「ジュエリー事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	その他	合計
2,227,488	93,436	2,320,925

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高
石福ジュエリーパーツ 株式会社	301,236

(注)当社グループは単一セグメントとしているため、関連するセグメント名は記載を省略しております。

当連結会計年度(自 平成25年2月1日 至 平成26年1月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

「ジュエリー事業」において、ジュエリーアクセサリやイヤリングパーツ等の半製品を製造・販売しております。当社グループは、「ジュエリー事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	その他	合計
2,459,612	206,533	2,666,146

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高
石福ジュエリーパーツ 株式会社	296,589

(注)当社グループは単一セグメントとしているため、関連するセグメント名は記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 平成24年2月1日 至 平成25年1月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 平成25年2月1日 至 平成26年1月31日)

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 平成24年2月1日 至 平成25年1月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 平成25年2月1日 至 平成26年1月31日)

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 平成24年2月1日 至 平成25年1月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 平成25年2月1日 至 平成26年1月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 平成24年2月1日 至 平成25年1月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年2月1日 至 平成26年1月31日)
1株当たり純資産額	380.14円	380.78円
1株当たり当期純利益金額	2.34円	2.01円

(注) 1. なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (平成25年1月31日)	当連結会計年度 (平成26年1月31日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	1,424,628	1,426,715
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	1,424,628	1,426,715
普通株式の発行済株式数(株)	3,960,000	3,960,000
普通株式の自己株式数(株)	212,391	213,226
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	3,747,609	3,746,774

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成24年2月1日 至 平成25年1月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年2月1日 至 平成26年1月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益金額(千円)	8,783	7,533
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益金額(千円)	8,783	7,533
期中平均株式数(株)	3,747,855	3,746,990

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年1月31日)	当事業年度 (平成26年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	421,575	425,806
受取手形	24,447	30,512
売掛金	356,207	373,631
商品及び製品	155,730	206,149
仕掛品	421,832	404,628
原材料及び貯蔵品	45,753	40,127
前払費用	3,661	2,447
その他	29,932	4,189
貸倒引当金	△348	△393
流動資産合計	1,458,793	1,487,101
固定資産		
有形固定資産		
建物	757,485	758,461
減価償却累計額	△653,799	△662,172
建物(純額)	103,685	96,288
構築物	35,811	35,811
減価償却累計額	△26,757	△28,371
構築物(純額)	9,054	7,440
機械及び装置	432,251	442,511
減価償却累計額	△378,338	△393,918
機械及び装置(純額)	53,913	48,592
工具、器具及び備品	257,349	261,140
減価償却累計額	△247,685	△251,731
工具、器具及び備品(純額)	9,663	9,408
土地	143,598	143,598
リース資産	5,064	5,064
減価償却累計額	△620	△1,612
リース資産(純額)	4,443	3,451
建設仮勘定	5,806	355
有形固定資産合計	330,166	309,135
無形固定資産		
ソフトウェア	1,438	944
電話加入権	1,723	1,723
その他	262	—
無形固定資産合計	3,424	2,667

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年1月31日)	当事業年度 (平成26年1月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	25,948	29,812
関係会社出資金	54,846	54,846
破産更生債権等	1,056	1,004
長期前払費用	1,265	6,446
差入保証金	3,711	4,211
保険積立金	61,854	68,541
会員権	10	10
長期未収入金	200	42,846
その他	12,037	25,037
貸倒引当金	△1,056	△1,004
投資その他の資産合計	159,874	231,753
固定資産合計	493,464	543,556
資産合計	1,952,257	2,030,658
負債の部		
流動負債		
支払手形	4,662	6,361
買掛金	41,906	24,168
短期借入金	230,000	320,000
1年内返済予定の長期借入金	30,024	30,024
リース債務	1,063	1,063
未払金	26,634	30,817
未払費用	21,822	28,231
未払法人税等	6,970	6,224
前受金	2,771	1,375
預り金	2,663	2,379
その他	6,975	5,574
流動負債合計	375,494	456,221
固定負債		
長期借入金	70,742	40,718
リース債務	3,633	2,569
繰延税金負債	1,543	3,081
退職給付引当金	29,380	21,270
役員退職慰労引当金	21,475	23,175
固定負債合計	126,774	90,814
負債合計	502,269	547,036

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年1月31日)	当事業年度 (平成26年1月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	602,150	602,150
資本剰余金		
資本準備金	509,290	509,290
資本剰余金合計	509,290	509,290
利益剰余金		
利益準備金	36,206	36,206
その他利益剰余金		
別途積立金	285,000	315,000
繰越利益剰余金	44,994	46,438
利益剰余金合計	366,200	397,644
自己株式	△29,987	△30,124
株主資本合計	1,447,653	1,478,960
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,335	4,661
評価・換算差額等合計	2,335	4,661
純資産合計	1,449,988	1,483,621
負債純資産合計	1,952,257	2,030,658

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成24年2月1日 至 平成25年1月31日)	当事業年度 (自 平成25年2月1日 至 平成26年1月31日)
<b>売上高</b>		
製品売上高	2,269,324	2,615,671
商品売上高	50,545	56,784
売上高合計	2,319,870	2,672,455
<b>売上原価</b>		
商品期首たな卸高	7,387	3,076
製品期首たな卸高	111,822	152,654
当期商品仕入高	25,000	31,682
当期製品製造原価	2,021,908	2,372,869
合計	2,166,120	2,560,283
他勘定振替高	33,771	71,590
商品期末たな卸高	3,076	1,937
製品期末たな卸高	152,654	204,212
原材料評価損	△5,858	10,800
売上原価合計	1,970,759	2,293,343
売上総利益	349,110	379,112
販売費及び一般管理費	322,158	330,372
営業利益	26,952	48,740
<b>営業外収益</b>		
受取利息	52	179
受取配当金	676	513
受取地代家賃	1,822	1,800
受取賃貸料	2,825	3,324
助成金収入	624	—
未払配当金除斥益	160	—
為替差益	—	737
雑収入	1,983	1,101
営業外収益合計	8,145	7,656
<b>営業外費用</b>		
支払利息	3,353	3,377
貸与資産減価償却費	5,210	5,502
為替差損	235	—
雑損失	68	136
営業外費用合計	8,867	9,016
経常利益	26,229	47,380
<b>特別利益</b>		
収用補償金	15,815	—
特別利益合計	15,815	—
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	233	—
特別損失合計	233	—
税引前当期純利益	41,811	47,380
法人税、住民税及び事業税	5,137	6,567
法人税等合計	5,137	6,567
当期純利益	36,674	40,813

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 平成24年2月1日 至 平成25年1月31日)

(単位:千円)

	株主資本								自己株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余 金合計			
		資本準備金	資本剰余 金合計		その他利益剰余金					
					別途積立金	繰越利益 剰余金				
当期首残高	602,150	509,290	509,290	36,206	265,000	37,689	338,896	△29,942	1,420,393	
当期変動額										
剰余金の配当						△9,369	△9,369		△9,369	
別途積立金の積立					20,000	△20,000				
当期純利益						36,674	36,674		36,674	
自己株式の取得								△44	△44	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)										
当期変動額合計					20,000	7,304	27,304	△44	27,260	
当期末残高	602,150	509,290	509,290	36,206	285,000	44,994	366,200	△29,987	1,447,653	

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	1,499	1,499	1,421,892
当期変動額			
剰余金の配当			△9,369
別途積立金の積立			
当期純利益			36,674
自己株式の取得			△44
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	835	835	835
当期変動額合計	835	835	28,095
当期末残高	2,335	2,335	1,449,988

当事業年度(自 平成25年2月1日 至 平成26年1月31日)

(単位:千円)

	株主資本								株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式		
		資本準備金	資本剰余 金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余 金合計	
					別途積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	602,150	509,290	509,290	36,206	285,000	44,994	366,200	△29,987	1,447,653
当期変動額									
剰余金の配当						△9,369	△9,369		△9,369
別途積立金の積立					30,000	△30,000	—		—
当期純利益						40,813	40,813		40,813
自己株式の取得								△137	△137
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)									—
当期変動額合計					30,000	1,444	31,444	△137	31,306
当期末残高	602,150	509,290	509,290	36,206	315,000	46,438	397,644	△30,124	1,478,960

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	2,335	2,335	1,449,988
当期変動額			
剰余金の配当			△9,369
別途積立金の積立			—
当期純利益			40,813
自己株式の取得			△137
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)	2,326	2,326	2,326
当期変動額合計	2,326	2,326	33,632
当期末残高	4,661	4,661	1,483,621